

ROCKY ROOF CARRIER

STRシリーズ 取扱い説明書

品番 / STR-555AD ADバン・ファミリアバン専用

この度は、ロッカーーフキャリア「STRシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。
常に安全な状態で使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。

製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。
誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

ご使用前に

△ 警告 本製品は、ニッサン・ADバン・エキスパート(Y12系)/マツダ・ファミリアバン(Y12系)専用キャリアになります。
他の車両には取付けないでください。

△ 警告 本製品は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。
「例」 部品類の穴あけ加工

市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換

ロードセーキットの
ある街から♪♪



△ 警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

△ 注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。

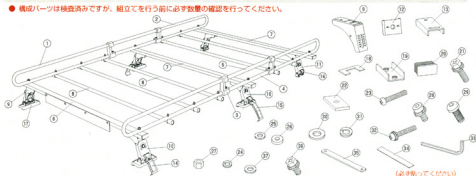
△ 注意 本製品には積載物の制限があります。制限を超える物は絶対に積載しないでください。
又、積載物がキャリアから、はみ出す場合は、はみ出し量は前後均等に積載してください。
表面、「積載物と積載物の制限について」をよくお読みください。

△ 注意 キャリア装着で高速走行することにより、風の抵抗を受けて風切音が発生します。
また、天候や風向きなどで発生する速度は変化します。
耳障りな場合は、別売「ルーフデフレクター/DF-03/¥6,090(税込み)」をお勧めいたします。



構成パーツ

● 構成パーツは検査済みですが、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。



(必ずお読ください)

No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	U型サイドフレーム(前長)	2	⑪	後用脚セット	2	⑳	六角ボルトセットM6(脚)	6	㉒	バネ座金M8	6
②	U型サイドフレーム(後短)	2	⑫	ステーナット	6	㉑	板ナットM6	6	㉓	丸ネジセットM6	6
③	コネクター (2穴用/3穴用/4穴用)	4	⑬	ステープレート	6	㉒	丸ネジM6	10	㉔	L型レンチ	1
④	パイプ(穴・有)	2	⑭	前用取付フック	2	㉓	バネ座金M6	10	㉕	塩ビテープ	6
⑤	パイプ(穴・無)	2	⑮	中間用取付フック	2	㉔	ナイロンワッシャー	16	㉖	アンテナホルダー	1
⑥	フレームパイプ(取付取付)	1	⑯	後用取付フック	2	㉕	ゴムパッキン	10	㉗	六角ボルトセットM6(脚)	1
⑦	フレームパイプ	2	⑰	ベースゴム(TYPE2)	4	㉖	六角ナットM6	10	㉘	平座金 M6	1
⑧	キャップ付パイプ	5	⑱	ゴムシート	2	㉗	キャップボルトセットM6	12	㉙	バネ座金 M6	1
⑨	脚ステー	6	⑲	ナットプレート	6	㉘	キャップボルトM8	6	㉚	六角ナットM6	1
⑩	前・中間用脚セット	4	㉑	フレームキャップ	6	㉙	平座金M8	6			

⑮種類は同一梱包です

組立て方法

- 1 ⑩前・中間脚セットには⑪ベースゴムの凸部の向きに注意して組付け
⑪後脚セットには⑫ゴムシートを貼ります。(図-1)
⑬脚ステーと⑩⑪脚セットを下の方の位置に合わせて
仮組付けをします。(図-2)

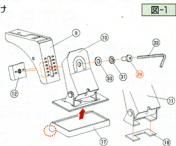


図-1

△注意 車両に取付ける際に角度調整を行う為、必ず⑩キャップボルトM8は仮組付けの状態にしてください。

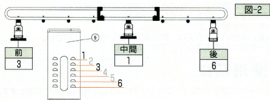


図-2

- 2 ⑬⑭フレームパイプに⑮ナットプレートを通します。⑮脚ステーの裏に⑯ステープレートの長穴の向きに注意してかませ、⑳キャップボルトセットM6にて下記寸法に従って仮組付けをします。(図-3-4)

△注意 車両に取付ける際に角度調整を行う為、必ず⑳キャップボルトセットM6は仮組付けの状態にしてください。

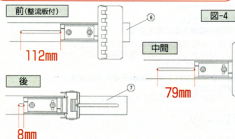


図-4

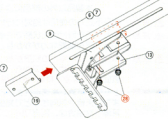


図-3

- 3 ③コネクターに組付けてある「六角ボルトセット」をパイプが通るまでゆるめて、下の穴には④パイプ(穴・有)の穴を上向きにして差し込み、「六角ボルトセット」にて再度ねじ込み量に注意して仮組付けをします。
③コネクターの上の穴には⑤パイプ(穴・無)を差し込みます。(図-5)

△注意 仮組付けの際は必ずボルトの先端がパイプの穴から下へ飛び出さないようにしてください。飛び出した状態になりますと次の工程が出来なくなります。(図-5-A)

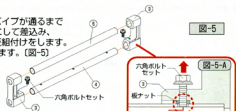


図-5

図-5-A

- 4 ①②U型サイドフレームを「3」で組立てたコネクターの外側から下記の寸法(穴から穴)になるように差し込み、仮組みしている「六角ボルトセット」をしっかりとは締付けます。(図-6)



図-6

- 5 「2」で組立てた脚フレームセット(前/中間/後)を「4」で組立てたU型サイドフレームセットに、⑦⑧六角ボルトセットM6(長)、⑨ナイロンワッシャー、⑩板ナットM6にて固定し、最後に⑪フレームキャップを組付けます。(図-7)

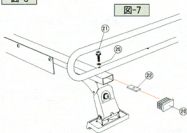
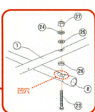
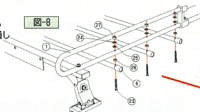


図-7

- 6 ⑧キャップ付パイプの凹穴が上になるよう向きに注意して下から⑨丸ネジM6を通し、⑩ゴムパッキン、⑪ナイロンワッシャー、⑫バネ座金M6、⑬六角ナットM6にて①U型サイドフレームにしっかりと組付けます。(図-8)

図-8



取付け方法

△注意 キャリアの取付け時は必ず2人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

- 1 車両のルーフモール後部にある2段モール上のキャップ(左右2ヶ所)をカッター等で取外します。取外す中に⑫後用取付フックを引っ掛ける為のプラケットが後備されています。(図-9)
- 2 ルーフ面の埃や汚れをきれいに拭き取った後、ゆっくりとキャリアをルーフの上に乗せ、①後用脚セットの中心が先程取外したキャップ穴の中心にくるように位置を合わせます。

△注意 この時点で①後用脚セットは若干汚れた状態になりますが、②U型サイドフレームを下へ押さえてつけて位置を確認してください。

次に左右の脚の位置を確認します。

[前]と[中間]はモールの内側のへりと⑭ベースゴムの凸部末端が同じラインになるように調整を行います。(図-10-A)

[後]は2段モール内側のルーフのへりから約12mmの所に①後用脚セットの可動ベースの末端がくるように調整を行います。(図-10-B)

調整後、⑭ベースゴム及び①後用脚セットの可動ベースがルーフ面になじんでいる事を確認し、組立て方法「1」で仮組付け状態の⑯キャップボルトセットM6をしっかりと締付けてから、組立て方法「2」で仮組付け状態の⑯キャップボルトセットM6をしっかりと締め付けます。

- 3 ⑭前用取付フックは[前]の脚セットへ、⑮中間用取付フックは[中間]の脚セットへフック上端を脚セットに当てがい[A]部を指で押さえながら⑯丸ネジセットM6にて左右均等に締付けます。(図-11-A) ⑯後用取付フックは[後]のキャップ穴下のプラケットの切込みにフック先端を引っ掛け、フック上端を脚セットへ当てがい②U型サイドフレームを下へ押さえながらゆっくりと確実に⑯丸ネジセットM6にて左右均等に締付けます。(図-11-B)

△注意 ⑯丸ネジセットM6を締付けていく際は①後用脚セットの可動ベースの末端が若干浮き上がる傾向があります。可動ベースが常にルーフ面と2段モールになじんだ状態であることを確認し、浮き上がっている場合は可動ベースの角度を調節しながらゆっくり左右均等に締付けを行ってください。

図-9

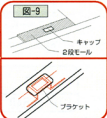


図-10-A

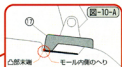
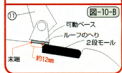


図-10-B



重要

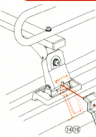


図-11-A



図-11-B



図-12

- 4 ⑭脚フレームの長穴に⑭塩ビテープを必要な長さにカットしてふさいでください。(図-12)

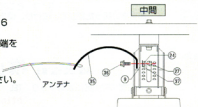
△注意 この作業を怠ると漏れや取付不良が発生する為必ず⑭塩ビテープを貼ってください。

- 5 ⑯アンテナホルダーの片側の穴と[中間]の⑰脚ステーの横の穴に⑱六角ボルトセットM6を通し、⑲脚ステーの裏側から⑳平座金M6、㉑バネ座金M6、㉒六角ナットM6にて締付けます。締付け後、⑯アンテナホルダーを曲げてもう一つの穴にアンテナの先端を通し引っ掛けてください。(図-13)

- 6 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。

△注意 長尺物を横断した状態でバックドアは絶対に開けないでください。バックドアがガラス面に当たり破損の原因になります。

図-13



シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

△警告 - 取扱いを誤った場合に、死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。

△注意 - 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物と積載物の制限について

- △注意** 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意** 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
[スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・コンテナ・ウィンドサーフィン
ボール・プーム・ボート・カヌー・カヤック]
- △注意** 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

品番	積載物の制限(単位:mm)		
	長さ	幅	高さ
STR-555AD	2,700	1,050	600



取扱い上の注意

- △警告** 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告** 初期ユルミが発生しますので、初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。
- △警告** キャリアの装着時は特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。
- △警告** 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意** 積載物をキャリアに固定する際は“脚部”を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。
- △注意** 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリアにも変形的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。
- △注意** 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
→強い衝撃[集中的荷重]がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。
- △注意** キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください
→バックドアのガラス面が当たり破損の原因になります。
- △注意** キャリアの装着時及び荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為、駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

事故が起きたときは

製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店又は弊社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。

- (1) 事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
- (2) 損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
- (3) 事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、粉失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)

お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

株式会社 **横山製作所** **ROCKY**

名古屋市守山区川宮町190 TEL 052-794-1325 FAX 052-791-2403

<http://www.rocky.ne.jp> rocky@rocky.ne.jp